

ひやくな
百名節
(二揚げ)

ちやたん もうし
北谷真牛じゃにが

うたぐい う じゃ
歌声打ち出すいば

とら とり
なかぶい飛ぶ鳥ん

ち
ゆどうでい聞ちゆさスリヨウ

北谷真牛が

歌声を出すと

空を飛んでいる鳥も

とまって聞き惚れる

< 解説 >

玉城間切百名村から起こった歌。
真牛は伊野波にある「北谷屋」城間家の者と言われています。

< 古典 >

百名節 (二揚げ) 下老=下老と下老#の間

歌: 下老 四 上 中 工 五 七 八

工 上 工 四 五 工 四 合

五 中 五 五 中 工 五 工

ちゃ たああん も し い いじゃ ああ に

五工中上四
 いったん切るように息を詰まらせてから続ける。

上 工 四 四 四 中 工 五 工 上 工 四

い い い が う う う た ぐい い い う

七六五工中上四
 下老
 いったん切るように息を詰まらせてから続ける。

四 四 中 工 五 工 上 工 四 四

う うち い じゃ ああ すい い い い ば

七六五工中上四
 下老
 いったん切るように息を詰まらせてから続ける。

四 中 工

工 四 中 工 五 工 上 工 四 四

な か あ び い い とう う う ぶ う う う とう

七六五工中上四
 下老
 いったん切るように息を詰まらせてから続ける。

中 工 五 七 八 八 八 五

う い い ん ん ん ん ゆ う ど う でい い ち

七六五工中上四
 下老
 いったん切るように息を詰まらせてから続ける。

中 工 上 工 四 四 中 工 五 工

い い ちゅ う う う さ あ す う り い い よ

七六五工中上四
 下老
 いったん切るように息を詰まらせてから続ける。

北谷真牛じゃにが 歌声打ち出すいば なかぶい飛ぶ鳥ん ゆどうでい聞ちゅさスリヨウ